

厚生労働省福島労働局 定例報告会次第

平成28年7月29日(金)10:00～

福島合同庁舎 3階共用会議室

1 「雇用失業情勢（平成28年6月分）」について

2 「福島労働局からのお知らせ」について

【次回開催予定】

平成28年8月30日(火) 10時～ 福島合同庁舎 3階共用会議室

(平成28年7月29日)

厚生労働省福島労働局 定例報告会配布資料

I イベント・行事

1. 「ふくしま大卒等合同就職面接会」を開催

担当：職業安定課 坂内 電話：024-529-5396

- 開催日時 平成28年8月17日(水)
10:00～12:45 事業所PRタイム
30社：ユースエール認定企業及び若者応援宣言企業限定
13:30～16:00 合同就職面接会
233社
(うちユースエール認定企業1社、若者応援宣言企業148社)
- 会場 ビッグパレットふくしま(郡山市南二丁目52番地)
- 対象者 ① 平成29年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校等の新規卒業予定の方
② 平成26年3月以降に大学院・大学・短大・高専・専修学校等を卒業された方

2. 今年度初の「ユースエール認定企業」が決定

担当：職業安定課 坂内 電話：024-536-5396

- 「青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づき、若者の採用・育成に積極的で、離職の率・有給休暇取得実績などが一定水準を満たしており、若者の雇用管理状況などが優良な中小企業を認定する「ユースエール認定企業」に、この度福島労働局は、次の2社を認定しました。

● 認定企業

○水谷工業 株式会社(一般土木建築工事業) 【認定年月日 平成28年7月20日】
所在地 石川郡石川町字当町11
従業員(正社員)数 36名

※建設業では全国初!

○株式会社 センワ(繊維製品製造業) 【認定年月日 平成28年7月27日】
所在地 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字道少田53
従業員(正社員)数 32名

※繊維関連製造業では全国初!

- 認定通知書交付式 平成28年9月12日(月)予定
(正式日時が決まり次第お知らせします。)

3. 「出張ハローワーク！ひとり親全カサポートキャンペーン」を実施します

担当：職業対策課 渡部 電話：024-529-5463

- 県内のハローワークが地方公共団体に、臨時の窓口を設置しきめ細かな職業相談・職業紹介を実施します。
- 8月の現況届出にあわせた児童扶養手当受給者の、生活保護受給者等就労自立促進事業への誘導に取り組むキャンペーンを展開します。



Ⅱ 公表事案

県内労働災害発生状況

担当：健康安全課 近藤（電話：024-536-4603）

平成28年6月末の災害発生状況を取りまとめました。

業種	年別	平成28年		平成27年		対前年	
		死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
全業種合計		9	868	11	786	82	10.4
製造業		2	182	1	170	12	7.1
鉱業		0	6	0	2	4	200.0
建設業		4	185	6	191	-6	-3.1
運輸交通業		0	105	1	84	21	25.0
貨物取扱業		0	6	0	9	-3	-33.3
農林業		0	36	1	25	11	44.0
畜産・水産業		0	5	0	9	-4	-44.4
上記以外の事業小計		3	343	2	296	47	15.9
商	業	1	121	1	99	22	22.2
金融広告業			6		4	2	50.0
保健衛生業			71		54	17	31.5
接客娯楽業			58		49	9	18.4
清掃・と畜業		1	36		45	-9	-20.0
上記以外の事業		1	51	1	45	6	13.3

(注) 1 労働者死傷病報告（休業4日以上）により作成したものです。

2 「-」は減少を示します。

【次回の福島労働局定例報告会の開催予定】

平成28年8月30日（火）10:00～

福島合同庁舎3階共用会議室（本日より同じ会場）



福島労働局

— 最近の雇用失業情勢《概要版》 —

1 県内概況

- 県内の有効求人倍率は、前月を0.04ポイント下回る1.43倍となった。
- 県内の雇用失業情勢は、一部に厳しさが残るものの改善が続いている。

基調判断

- 《前月から据置》 改善が続いている

判断根拠

「改善が続いている」

- 全国水準を上回り、1.3倍以上を維持。(29カ月連続)
- 新規求人数は、引き続き高水準で推移。(※16,331人)

「一部に厳しさ」

- 「職種」では事務の有効求人倍率が低い。

2 今後の見通し

- 復興需要などを背景に求人は高水準で推移し、求職者は低水準で推移すると見込まれる。

全国順位

全国の有効求人倍率 1.37倍(6月)

(※2ページ参照)

- 「受理地別」の有効求人倍率:1.43倍(季調値) 全国 13位
前月11位(1.47倍)、前々月12位(1.45倍)
- 「就業地別」の有効求人倍率(参考指標):1.60倍(季調値) 全国 8位
前月5位(1.65倍)、前々月5位(1.65倍)

新規求人数

(※1ページ参照)

- 1万6,331人(前年同月比2.7%減少・原数値)
 - 主要産業別の増減数(前年同月差)
- 増加産業 : 「建設業」(+89人) 「卸売・小売業」(+32人)
減少産業 : 「宿泊・飲食サービス業」(▲141人) 「サービス業」(▲118人) 「製造業」(▲96人)

月間有効求職者数

(※1ページ参照)

- 3万571人(前年同月比▲1.3%減少・原数値)

職種別

(※4ページ参照)

- 有効求人倍率が高い職種:「建設」2.38倍、「介護」2.72倍など
- 有効求人倍率が低い職種:「事務」0.37倍など

地域別

(※2ページ参照)

- 県北地域:1.19倍、 県中・県南地域:1.31倍、 会津地域:1.18倍
いわき地域:1.57倍、 相双地域:1.99倍

新規求職者の態様別

(※9ページ参照)

- 前年同月比で 「在職者」 求職者数は、 + 5.2%増
- " " 「事業主都合」 離職者数は、 ▲ 6.3%減
- " " 「自己都合」 離職者数は、 ▲ 6.8%減

正社員

(※11ページ参照)

- 有効求人倍率 0.90倍(前年同月比 0.01P増)

新卒者(高校)

- 就職内定率: 99.8% (平成28年6月末現在、前年同月比 ▲0.1 P減)
- 「県内」就職者割合: 76.1% (前年同月比 1.3P増)

全国の動き

全国概況（厚生労働省・6月）

- 「現在の雇用情勢は、着実に改善が進んでいる。」 《判断維持》

有効求人倍率

- 1.37倍（季調値・前月比0.01P上昇）

完全失業率

※総務省統計局「労働力調査」

- 3.1%（季調値・前月比0.1P低下）

完全失業者数

- 210万人（原数値・前月差6万人減少）

経済の動向

※内閣府「月例経済報告（7月）」（平成28年7月25日）

- 《景気判断》 「景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。」
- 《雇用情勢判断》 「雇用情勢は、改善している。」

5 県内・他機関判断

※日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」（平成28年6月分・平成28年7月1日）

- 県内景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、基調としては緩やかに回復している。

※福島県「最近の県経済動向」（平成28年7月26日）

- 県内の景気は、一部に弱い動きがみられるものの、着実に持ち直している。

《職業安定業務統計の用語解説》

- ◇新規求人倍率 ⇒ 新規求職者に対する新規求人数の割合。【新規求人数÷新規求職者数】
- ◇有効求人倍率 ⇒ 月間有効求職者に対する月間有効求人数の割合。
【月間有効求人数÷月間有効求職者数】
- ◇常用 ⇒ 雇用契約で雇用期間の定めがない又は4ヵ月以上の雇用期間が定められているもの。
- ◇臨時 ⇒ 1ヵ月以上4ヵ月未満の雇用期間が定められているもの。
- ◇季節 ⇒ 季節的な労働需要に対し又は季節的余暇の利用で一定期間就労するもの。
- ◇一般 ⇒ 常用及び臨時・季節を合わせたもの。